

先生のアドバイスを受けて短歌を作る参加者たち



思いを31音に乗せて 市民文化会館で短歌ワークショップ開催

市民文化会館で8月20日、北原白秋没後80年事業の一環として、歌会「たんたんたんか」が開催されました。当日は小学4年生から高校3年生までの8人が参加。事前に各自が作った短歌について、講師の竹中優子先生にアドバイスをもらったり、他の参加者から感想をもらったりしました。その後、アドバイスをふまえて作り直した短歌を披露。参加した高校生は「限られた文字数で自分の思いを表現するのは難しかったけど、それが面白かった」と感想を話してくれました。

全国を走る大河ドラマラッピングトラック



全国へ大河ドラマ招致をアピール 10台目のラッピングトラックがお披露目

西浜武の運送会社、(株)柳川合同トランスポートが立花宗茂と閻千代を描いたラッピングトラックを製作しました。同社で製作したラッピングトラックは今回で10台目。8月30日に市役所柳川庁舎駐車場でお披露目されたトラックは荷台両面に、幅9.5m、高さ2.5mにわたり宗茂と閻千代のイラストが大きく描かれています。お披露目式で同社の荒巻哲也社長は「青森から鹿児島まで安全運転でPRしたい。大河ドラマ招致の力になれば」と意気込みを語りました。

中学生に投球の手本を示すホークスOBの新垣さん



まちかどレポート

身近な話題などお知らせください。情報をお待ちしています。
【問】企画課広報広聴係 ☎77・8425

上手くなるには練習しかない ホークスOBが中学生に熱血指導

県や筑後地区の7市町で構成する筑後七国活性化協議会は8月22日、市民三橋グラウンドで野球教室を開催しました。この日のコーチは、福岡ソフトバンクホークスOBの新垣浩さんと日暮矢麻人さん、吉住晴斗さん。3人は守備や打撃に分かれて、市内の中学校で野球部に所属する49人を直接指導しました。投球時に前足への重心を移すタイミングを遅くするように新垣さんから指導を受けた生徒は「本当にコントロールが良くなった」と目を丸くしていました。

表彰を受けた江崎勝規館長（左）と白谷宣夫館長



公民館長として長年地域に貢献 校区公民館長の2人が職員表彰を受賞

昭和63年から8年間六合校区公民館主事を務め、その後、同公民館長を7年続けてきた江崎勝規館長が全国公民館連合会永年勤続職員表彰を受賞。また、平成24年から大和校区公民館長を10年続けてきた白谷宣夫館長が県公民館連合会公民館役員表彰を受けました。これは公民館に従事し、公民館活動や地域のリーダーとして安心できるまちづくりに貢献してきた人に贈られるもの。2人は「今後も活動を継続できるよう館長として尽力したい」と語ってくれました。

講師の指導を受けて顔の筋肉を精一杯動かす参加者たち



いつでもどこでも手軽に美顔 柳河公民館で顔ヨガ教室開催

柳河ふれあいセンターで8月30日、顔ヨガ教室が開催されました。顔ヨガとは顔の筋トレ。顔の筋肉を動かすことで顔の若返りや小顔効果が期待できます。当日は地域の女性12人が参加。講師の高倉裕子さんの指導の下、上を向いて舌を出したり、ムンクの叫びのような表情をしたりと、普段使わない顔の筋肉を動かしていました。参加者は「今回やってみただけでも何か変わった感じがする。これからはしばらく家でも継続したい」と感想を話してくれました。

果敢にゴールを狙うレイバースの選手



ゴールに狙いを定めて バスケ DREAMS CUP で熱戦

8月20日と21日、市民体育館で社会人バスケットボール「第36回 DREAMSCUP」がありました。福岡や大分から男女あわせて21チームが参加。各コートで熱戦が繰り広げられました。4パートでリーグ戦を行った男子の部では、市内のレイバースが4戦全勝で他の2チームとともに優勝。キャプテンの松藤翔太さん(31歳)は「久しぶりの大会でうまくできないところもあった。次の大会に向けて、しっかり練習していきたい」と力強く話してくれました。

高得点のピンを狙い撃ちする参加者



1本を狙うか、たくさん倒すか 東宮永公民館がモルック大会開催

東宮永校区で9月11日、モルック大会が開催されました。モルックとは、点数が書かれている木製のピンに別のピンをぶつけ、1本だけ倒せばピンに書かれている点数が、2本以上倒せば倒した本数が点数として入る北欧発祥の競技。当日は天気に恵まれ、小学生から高齢者まで幅広い人が多数参加し、和気あいあいとプレーしていました。参加した人は「ボールと違って普段投げ慣れないものだったので、狙いをつけるのが難しかった」と話してくれました。